

はさまれ・巻き込まれ 災害をなくそう!!

群馬県内で「はさまれ・巻き込まれ」災害で亡くなった方は過去10年間で25人、休業4日以上の死傷者数は平均320人となっています。

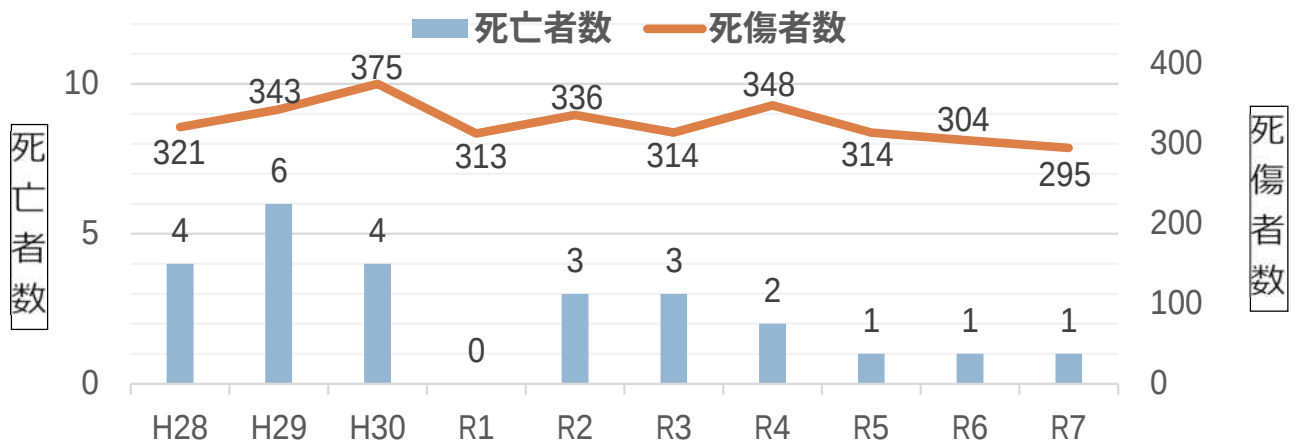


図-1 はさまれ・巻き込まれ災害の年別労働災害死傷者数の推移

「はさまれ・巻き込まれ」災害の、**約7割**は取り扱っている機械に起因しています（図2参照）。

被災者の年齢別では若年者の割合が高く、「**経験年数1年以内**」の未熟練者が最も被災しています（図3参照）。

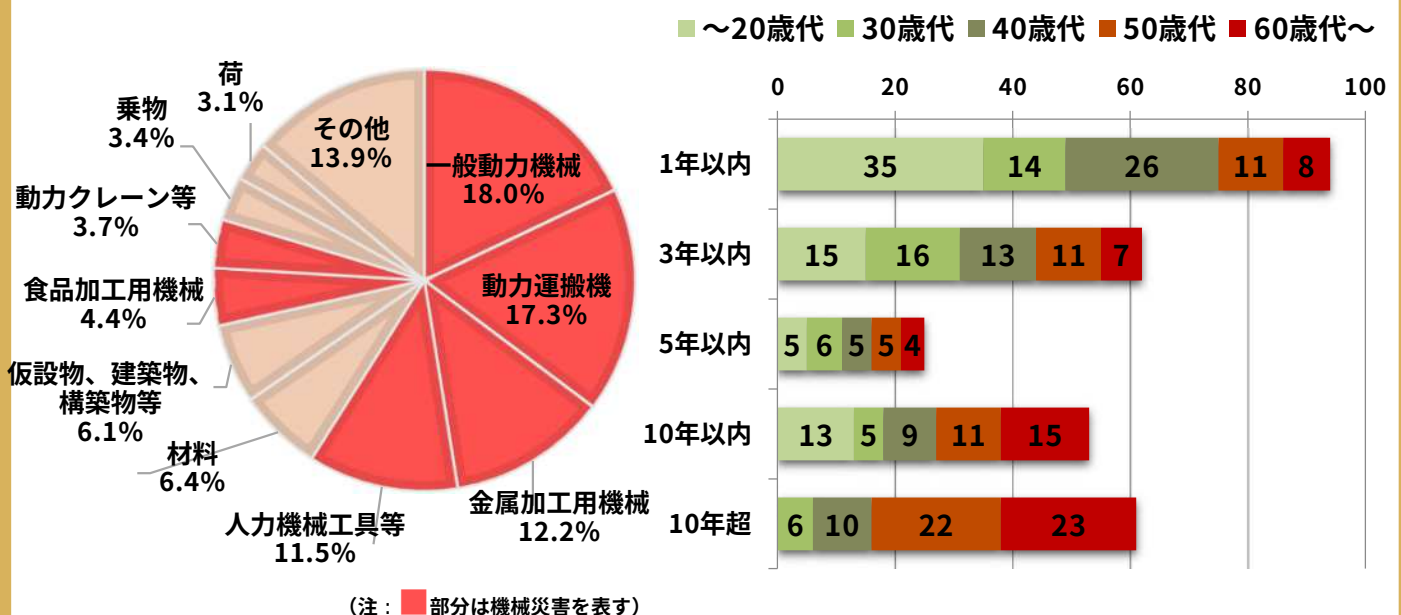


図-2 はさまれ・巻き込まれ災害の起因物別（令和7年）

図-3 年齢別・経験年数別労働災害発生状況（令和7年）
資料：全て労働者死傷病報告

設備（機械）の対策と人の対策を徹底しましょう！

機械のリスク低減3原則（機械安全の基本的な考え方）

本質安全の原則

- ・危険源を除去する、人に危害を与えない程度にする

隔離の法則

- ・人と機械の危険源が接近・接触できないようにする

停止の原則

- ・一般的に機械は止まっていれば危険ではない



機械設備の点検・清掃は必ず機械を停止してから行いましょう
回転部分、駆動箇所にはカバーをつけましょう



「機械の包括的な安全基準に関する指針」

Check !



Check !

機械安全規格を活用して災害防止を進めるためのガイドブック

ヒューマンエラーの防止

- ・指差し呼称による安全確認を徹底する
- ・ヒヤリ・ハット事例を収集し労働者に共有する



職場の安全サイト内に、イラスト付きでヒヤリ・ハット事例が掲載されています



ミスを減らすことはできますがゼロにすることはできません

- ・KYT（危険予知トレーニング）などで安全衛生教育を実施する



群馬県内のはさまれ・巻き込まれ災害事例

年齢 経験期間 休業期間	災害のあらまし	業種	起因物
40歳代 1か月未満 3か月	ベルトコンベア式の材料投入機のベルト裏側にあるローラー部分に付着したコンクリートを取り除く作業を行っていたが、電源を切らなかつたため、ローラーとベルトの隙間に指をはさまれた。	コンクリート製品製造業	コンベア
40歳代 1年 7か月	食品包装機の洗浄作業を行っていたが、機械の電源を切らずに洗浄していたため、送り部分に手を巻き込まれた。	食料品製造業	食品加工用機械
40歳代 20年 6か月	ロール機の清掃作業を行うため自動運転から手動運転に切り替えてロールを回しながら作業をしていたところ、ウエスがロールの隙間にはさまり、手が巻き込まれた。	紙加工品製造業	ロール機
20歳代 3か月 3か月	プレス機械の金型を交換中、金型の上部分の固定が緩んでいたため、当該金型が落下し、手のはさまれた。	自動車・同付属品製造業	プレス機械
50歳代 1年 3か月	プレス機械に材料を奥にセットする際、材料の上に手を添えた状態でプレス機械を起動してしまったため、手のはさまれた。	金属製品製造業	プレス機械